

熊谷共助 ニュース

9月25日(金)

2020(令和2)年

編集・発行

NPOくまがや

市民活動支援センター指定管理者



地域連携
NPO

に興味ある

熊谷市市民活動の

TJUP学生

対象に

動画制作サポート

「ニャオざねまつり」で3日間のオンライン仕事体験参加者募集!

ドーム開催が中止で「いつでも・どこでも」に



熊谷市市民活動の発表・交流の第13回「ニャオざねまつり」で、TJUP加盟校※
学生を対象にオンライン仕事体験参加者を募集する。地域連携やNPOに興味のある
学生には、リアルな活動を知る絶好の機会だ。

「ニャオざねまつり」は、
市民活動団体が企画・運営する手づくりの市民活動まつり。ここ3年は、
「ニャオざねまつり」は、
市民活動団体が企画・運営する手づくりの市民活動まつり。ここ3年は、
昨年W杯の舞台となったラグビー場と同公園内

にある「くまがやドーム」で開催されてきた。

しかし今年度は、コロナ禍で大会場開催を断念。
動画で活動を団体を発信する「オンライン」と小会場での分散型発表「オフライン」二本立ての、「いつでも・どこでも」スタイルで開催されることになった。

イベントの目的のひとつは、団体の枠をこえた「交流」。そのためオンラインの動画制作は、自分

NPOくまがやだけでなくさまざまな団体で活動する市民の声をきけ、キャリアやライフワークバランスを考えるよい機会となる。

指定管理者※。同センター所長を務める小林真理事は、今回からニャオざねまつり実行委員会会長となり、TJUP参加校立正大学の地域連携コーディネーターでもある。すべてオンラインでの参加で3日間。各日の内容は別表の通りだ。

【NPO 仕事体験】

TJUP加盟校学生対象
Zoom オンライン参加無料
申込 10月1~10日に
立正大地域連携センター
まで (下記)

●日程と内容 (3日間すべて10月)

①13日(火)18~20時
ガイダンス、市民活動・NPO・地域連携の現実、意見交換

②17日(土)13~17時
参加団体への取材、
情報収集、動画編集・
制作、意見交換

③25日(日)13~17時
紹介動画の編集・発表、意見交換



支援センターでは小学生IT
サポーターズも活躍(画像は昨年)

市民活動をサポートする NPO くまがや「制作部」は学生以外も広く募集中!

小林真理事「市民活動団体のみなさんにとって若い世代との交流は楽しみ。自分たちの活動を知ってもらいたいと同時に、フレッシュな感覚から刺激を受けたいのです。コロナで活動が制限を受ける中、NPO くまがやでは、ニャオざねまつりの動画制作以外にも紙媒体のデザインなどで団体をサポートする『制作部』充実を計画中。大学生でなくても、誰でも参加できてボランティア謝礼も出るプロジェクトもあります。気になる方、市民活動支援センターにどうぞ」

※指定管理者制度：自治体所管の公共施設について、管理、運営を民間事業会社などに委託することができる制度。公の施設の管理、民間などの運営ノウハウ導入で効率化を目指す。自治体の公募に民間企業など企画提案方式名乗りを上げ、自治体の審査で最速の事業者へ委託する。

※TJUP加盟校：十文字学園女子大学、城西大学、城西短期大学、女子栄養大学、駿河台大学、西武文理大学、大東文化大学、東京家政大学、東京電機大学、東邦音楽大学、日本医療科学大学、日本工業大学、文京学院大学、武蔵丘短期大学、明海大学、山村学園短期大学、立正大学、埼玉県立大学(オブザーバー)

立正大学研究推進地域連携センター申込フォーム (1日から) <https://ws.formzu.net/dist/S14796033/>

内容の問合せは NPO くまがや **090-9108-5785** (小林携帯)

市民活動支援センター (熊谷市曙町 5-67) **048-522-1592**

